

重度訪問介護従業者養成研修の案内

2018年度（集中講座）

★講義2日+実習1日で取得可能★

地域で自分らしく生活する障害者の支援をしませんか

重度訪問介護とは、障害者自立支援法のサービスの一つです。

講座では重度の肢体不自由者であって常時介護を要する方に対し、居宅における介助や外出中の介護（ガイドヘルプ）、緊急時の対応などに関する知識や技術を学びます。

さらに指定重度訪問介護における実習があり、当事者の方とのコミュニケーションを通して、より実践的に学ぶことが出来ます。重度訪問介護従業者資格は、短期間で資格取得が出来ますので、これから介護の仕事を始めようかと思っている方にはぴったりの資格です。

全カリキュラムを終了すると「指定居宅介護等の提供に当たる者として厚生労働大臣が定めるもの」（2006年9月28日厚生労働省告示第538号）の重度訪問介護従業者養成研修基礎課程・追加課程の修了証書が発行されます。障害者介護の仕事を始めるにあたってまず必要とされる資格、それが重度訪問介護の資格です。障害の軽度の方から最重度の方までサービスを提供することが可能です。

【日 時】(2日間)

第1回 2018年6月16日（土）9:30～15:45、 6月17日（日）10:00～16:15 +実習（6月18日～7月2日のうち1日：10h）
第2回 2018年12月15日（土）9:30～15:45、 12月16日（日）10:00～16:15 +実習（12月17日～31日のうち1日：10h）

【会 場】 くれんど 本部 2階 呉市安浦町水尻 1-3-1（実習は利用者宅）

【受講内容】 重度訪問介護従業者養成研修（基礎及び追加）通学課程

<基礎研修>

- ①重度の肢体不自由者の地域生活等及び従業者の職業倫理（2h）
- ②基礎的な介護技術（1h）
- ③（実習）基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーション技術（5h）
- ④（実習）外出時の介護技術（2h）

<追加研修>

- ⑤医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障害及び支援（4h）
- ⑥コミュニケーションの技術（2h）
- ⑦緊急時の対応及び危険防止（1h）
- ⑧（実習）重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習（3h）

【受講対象】 16歳以上でホームヘルプサービスに従事することを希望する方、又は従事することが確定している方

【受講定員】 10名（先着順）

【受講料】 20,000円（テキスト代含む）

【申込み方法】

- (1) 受講申込書に記入の上、郵送・ファックスまたはメールで申し込んでください。
- (2) 受講料は当日ご持参頂くか、受講決定後に郵送する通知書に記載された指定の口座に御振込みください。
(テキストは当日配布します)

【講習会修了証の交付】

すべての講習科目を受講し、実技講習の審査の結果、合格した方に修了証を交付します。

<問い合わせ・申し込み先>

特定非営利活動法人 地域ネットくれんど

〒737-2517 呉市安浦町水尻 1-3-1

Tel : 0823-84-5803 Fax : 0823-84-4041

ホームページ : <http://kurend.com> /メールアドレス : support@kurend.com

----- 切り取り -----

重度訪問介護従業者養成研修申込書

※修了者を県へ報告する義務があります。住所、電話番号は受講者のものを記入して下さい。

フリガナ 参加者名			
所属事業所	連絡先		
参加者の住所	〒 -		
参加者の電話番号	生年月日 (西暦)	年 月 日	
性別	男 ・ 女	希望日程	第 回 年 月 日

